



にじいろだより



571-0048 門真市新橋町 26-18

Tel 090-9278-9238

Email : kadoma_tewotunaguikuseikai@ybb.ne.jp

❁ 障がい福祉課長との懇談会を開催

恒例の障がい福祉課課長さんとの懇談を7月12日に行わせていただきました。当日は、狩俣課長、池尻課長補佐と馬屋原（給付医療グループ）課長補佐の三人の方にお越しいただきました。

懇談会テーマは、「地域生活支援拠点を含め障がい福祉サービスの現状と今後の取り組みについて」。懇談会の概要をご報告します。ご参加いただいた皆さまにお礼申し上げます。

理事長、「地域生活支援拠点ができたが短期入所が始まっていない。他の所も計画されているのか、今後何が必要か、今後の展望を聞かせてほしい。一緒に取り組めればと思う。」

課長、「5月7日からショートステイを開始する予定だったが、グループホームの対応で手一杯とのこと。市としても早めを開始するようお願いしている。」

7月下旬の地域協議会で運営状況の報告をすることになっている。委員からの意見も聞きながら進めていきたい。」

保護者、「A型の事業所が増えている。体験して成長することもあるので、相談支援専門員にくれぐれも伝えてほしい。」
A、「事業所が変わるかどうか、相談支援専門員に話せる。また、今年放デイと就労が連携をとり、卒業後の進路について話をするという動きが出てきている。」

保護者、「高校卒業後、放デイの利用ができなくなり早く帰ってきて困る。大人になっても利用出来る所が欲しいという声が出ている。これからもっとニーズが出てくる。見越した動きが必要。」

A、「2年くらい前にそういう相談があった。事業所に時間延長できないか相談し、考えてもらったが声が出なかった。延長は採算が取れないようだ。一カ所事業所が居場所を提供しているが送迎はない。サービスに繋がっていないので、移動支援を使ってそういう所も活用してみてもいい。移動支援以外にも何かしらの組み立てが出来ないかと思う。」

保護者、「私たち親は高齢になってきている。親が病気になる時、夜間の緊急時はどこに連絡するのか。」

A、「エリアサポートに連絡。365日24時間受け付けている。一刻を争う場合、自宅で見守るのか、ショートステイするのか等、計画相談とプランを作っておくほうがいいと思う。他の場合はまず計画相談へ。拠点も含めて近隣で受け入れる所がいくつかある。グループホームで空きがあれば体験入所できる所もある。登録制にするなど大阪府なりの考え方があ。受け入れしやすくする方法があるか、門真も検討が必要。」

保護者、「テーマとは関係ないが、学校のことで知ってもらいたいことがある。クラス分けの人数に支援級に通う児童はカウントされない。1クラスに3~4人含まれてしまうと目が届かない。学習がきちんとできる状況ではない。」

保護者、「教育委員会にも府教育委員会にもお願いしている。福祉からも教育に伝えてほしい。」

A、「そういう声が上がっていると伝えたい。」

保護者、「門真の生徒は高等部になると寝屋川支援学校に行かなければならないが遠い。交通の便が悪い。」



保護者、「子どもの場合、相談はどこにするのがいいのか。」

A、「障がい児の委託相談や基幹相談の他、こども発達支援センターがあり、より専門的です。」

🌸 お・知・ら・せ

◇第 60 回大阪知的障がい者福祉大会（記念大会）開催

大会主題 「手をつないで 30 年、そして 60 年、さらに 90 年へ
ーだれもがより住みよい社会をめざしてー」

【日時】：令和元年 9 月 16 日（月・祝）10:30～16:00

【会場】：グランキューブ大阪（大阪府立国際会議場）3 階イベントホール

本大会 10:30 式典（あいさつ/記念表彰/ご祝辞）

11:00 鼎談（ていだん） 平成の 30 年を語る

『実践できたこと、これから目指すこと』

市川知恵子さん 社福）名張育成会理事長

（第 44 回大会登壇者）

河内 崇典さん NPO 法人み・らいず2 代表理事

（第 51 回大会登壇者）

小田多佳子さん 社福）大阪手をつなぐ育成会理事

（第 46 回大会登壇者）

谷川 耕一さん 社福）大阪手をつなぐ育成会理事 事務局長

（コーディネーター）

12:30 昼食休憩

展示（大阪育成会の 60 年の歩み）や各事業所の活動や商品の紹介

13:45 講演 これからの 30 年を見通す

AI スピーカー、タブレット、介護ロボットなどで豊かに暮らす取り組み

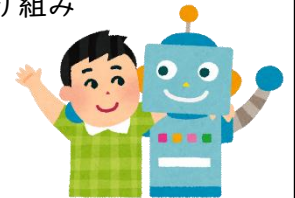
講師 中園 正吾さん 一般社団法人日本支援技術協会 理事

15:15 閉会式

本人大会の報告/大会宣言/次期開催案内（堺市）

本人大会 11:00～15:00

ともだちの会の準備委員が中心となって、音楽やゲーム、話し合いなど、いろいろ企画



🌸 第 26 回「マインドエアロビクス大会」に出場しました！

6 月 9 日、NPO 法人 H.P.S.A 主催「第 26 回 マインドエアロビクス大会」に、当会からは有志親子ペア 10 組で「チーム・レインボー」のお揃いの T シャツで参加しました。

会場の長居障がい者スポーツセンターに行く前に、長居駅前でランチタイムをして臨みました。

「チーム・レインボー」は、平成 15 年の第 10 回から続けて参加していて、仲間たちは表彰状をととても楽しみにしています。令和最初は、「なないろの虹だったで賞」をいただきました。



「チーム・レインボー」



「なないろの虹だったで賞」